

令和7年度 三重大学学力検査問題

【後期日程】

小論文

(医学部医学科)

出題意図

問題1

本出題はエッセイであり、難解な語句も少なく比較的読み易かったのではないかと。気持ちに訴える内容であり、医師を目指す受験生にも読み解いてほしい内容である。邦訳は日常英会話で使う表現とともに、文法表現にも細かく注意を払えるかを見た。最後の設問は本論文の趣旨を理解したうえで、医師になったときの患者や家族への向き合い方について述べてもらう内容である。

問題2

本文は、Googleが開発したAI（チャットボット）が、ある条件の下では医師と同等かそれ以上の診断能力を発揮したというNatureの記事である。ただし、開発者自身もまだ実験段階であり、方法は明らかにAIに有利な方法で対比しているため、これで人より優れていると結論づけるのは危険であると警鐘を鳴らしている。近年、AI技術を含めた最先端技術が医療現場にも入ろうとしているが、本問は、この記事を通して、このような時代にどのような医師になりたいのかを考えてもらい、自分の意見を論理的に述べる能力を問うている。